

研究課題名 (研究番号)	先天性心疾患児をはじめて自宅に迎える親に必要な自宅環境への移行完了のための要素
当院の研究責任者 (所属)	佐藤 純 (中京病院 小児循環器科)
本研究の目的	先天性心疾患をもつ児の親御さまが自宅環境への移行期に持つべき知識・認識、習得すべき療育行動、移行期に期待されている役割を、患児の親御さまの視点から明らかにすること。
調査データ 該当期間	2025年4月16日から2025年12月31日まで(予定)
研究の方法 (使用する試料等)	<p>●対象となる患者さま 胎児期から新生児期に先天性心疾患と診断され、内服治療・外科治療・カテーテル治療のいずれかを受け、退院後も何らかの治療が必要と判断された児の親御さまのうち、児の退院から1年以上3年未満に当てはまる方。</p> <p>●利用する情報 わが子の病気に関することに対応するために必要だった知識、役立った情報、練習が必要だった技術や観察等に関する質問紙を、書面もしくはGoogl Formで回答いただいた内容。</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	研究責任者所属の大阪公立大学大学院看護学研究科への郵送もしくはGoogle Formによる情報提供。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:052-691-7151 担当者:小児循環器科 佐藤 純
備考	